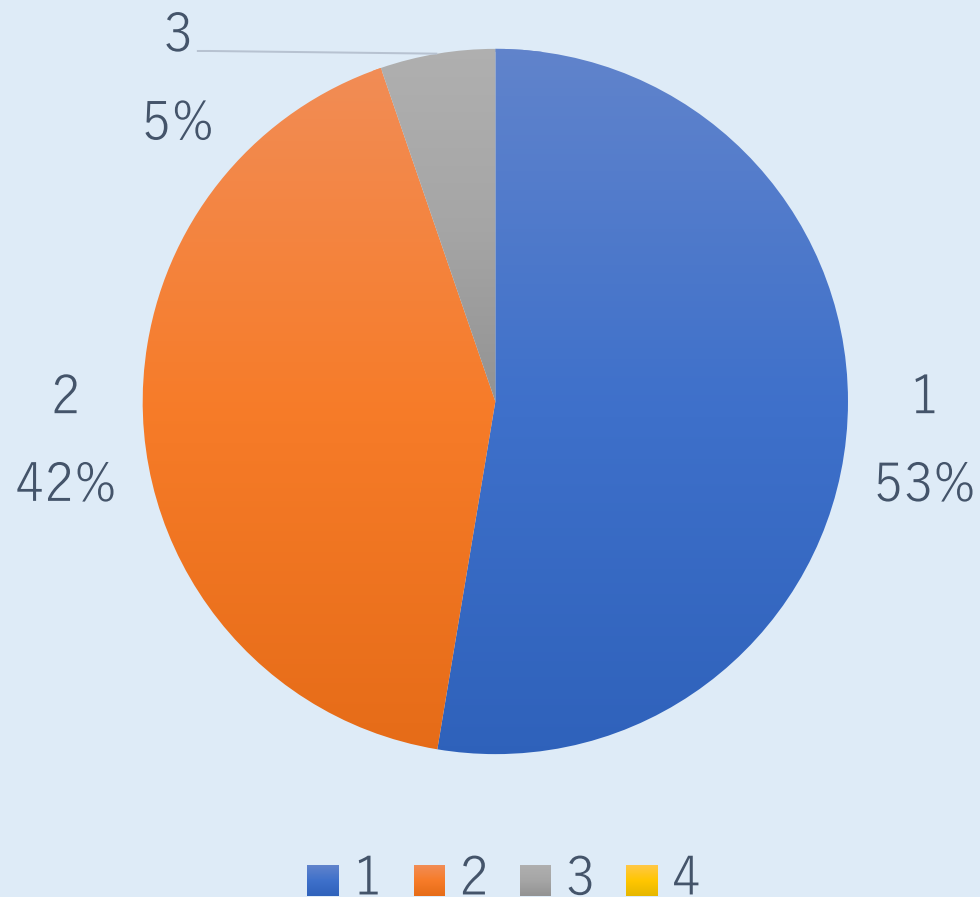


令和5年度 学校評価の結果 3月

- 「あまりあてはまらない」「ほとんどあてはまらない」が合わせて10%を超えた質問項目を「重点課題」に設定しました。
- 10月公表の結果の重点課題について12月に再評価しました。

1 学校や児童の様子を保護者に伝え、理解を得ていますか。

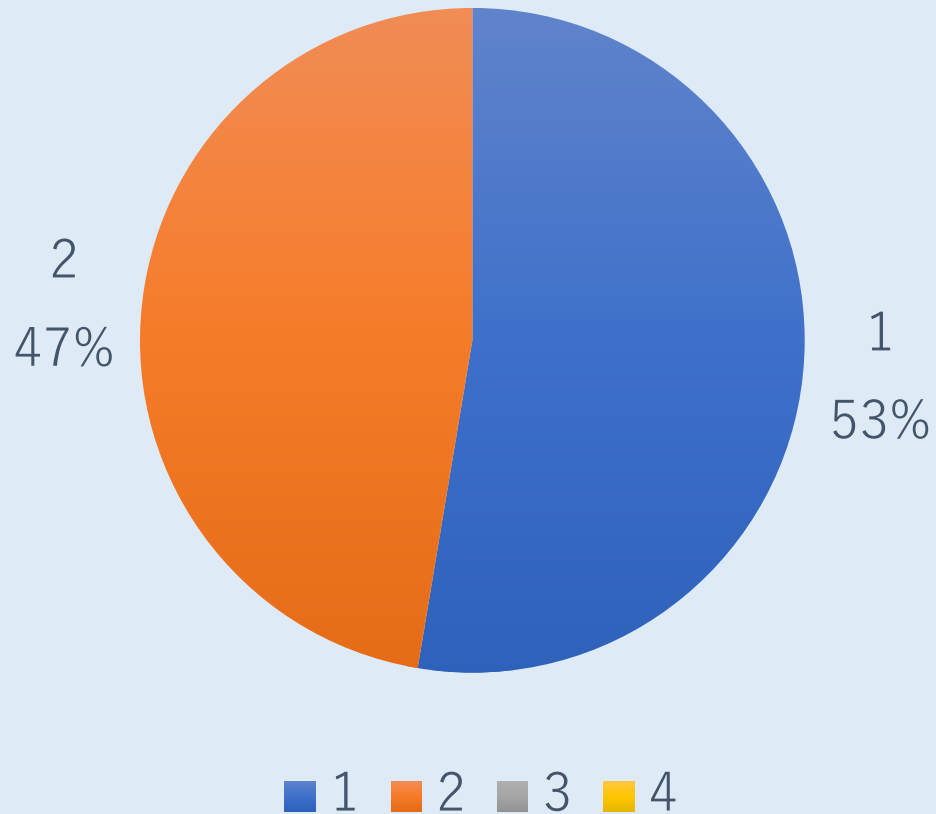
本校の今後の取組



- 児童が学校の出来事を家で共有するよう促すための措置として、学びウィーク時のような声掛けを継続し、学校情報を伝える家庭学習も提案する。
- 確実に情報が届くようにメールでPDFを閲覧できる配信方法について導入を検討する。
- 学年や学級の実態に応じて、通信や予定表では、写真を用いた情報を発信したり、学校での子供たちの学習や活動の様子を伝える内容を掲載する。

1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

2 学校は、保護者や学校を理解したり、協力したり、相談したりしやすい環境を作っていますか。

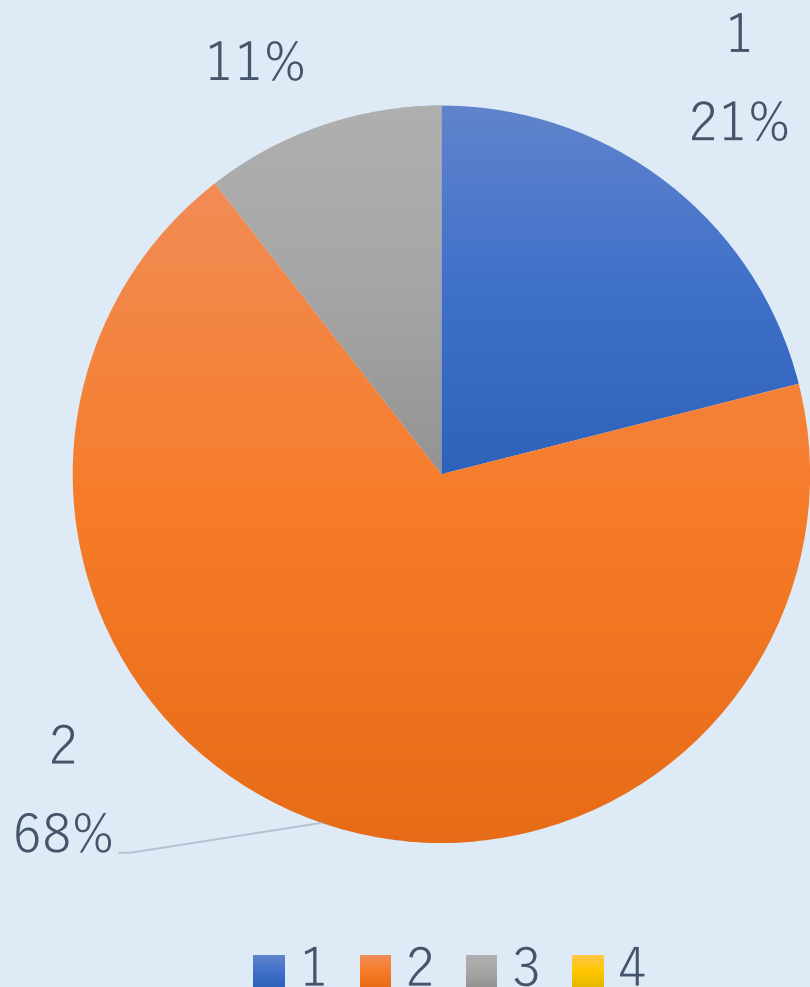


1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

本校の今後の取組

・保護者が学校行事に更に興味関心が持てるよう、発信方法や内容を工夫する。

3 児童は授業が分かり、満足度や達成感を味わっていますか。



1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

重点課題

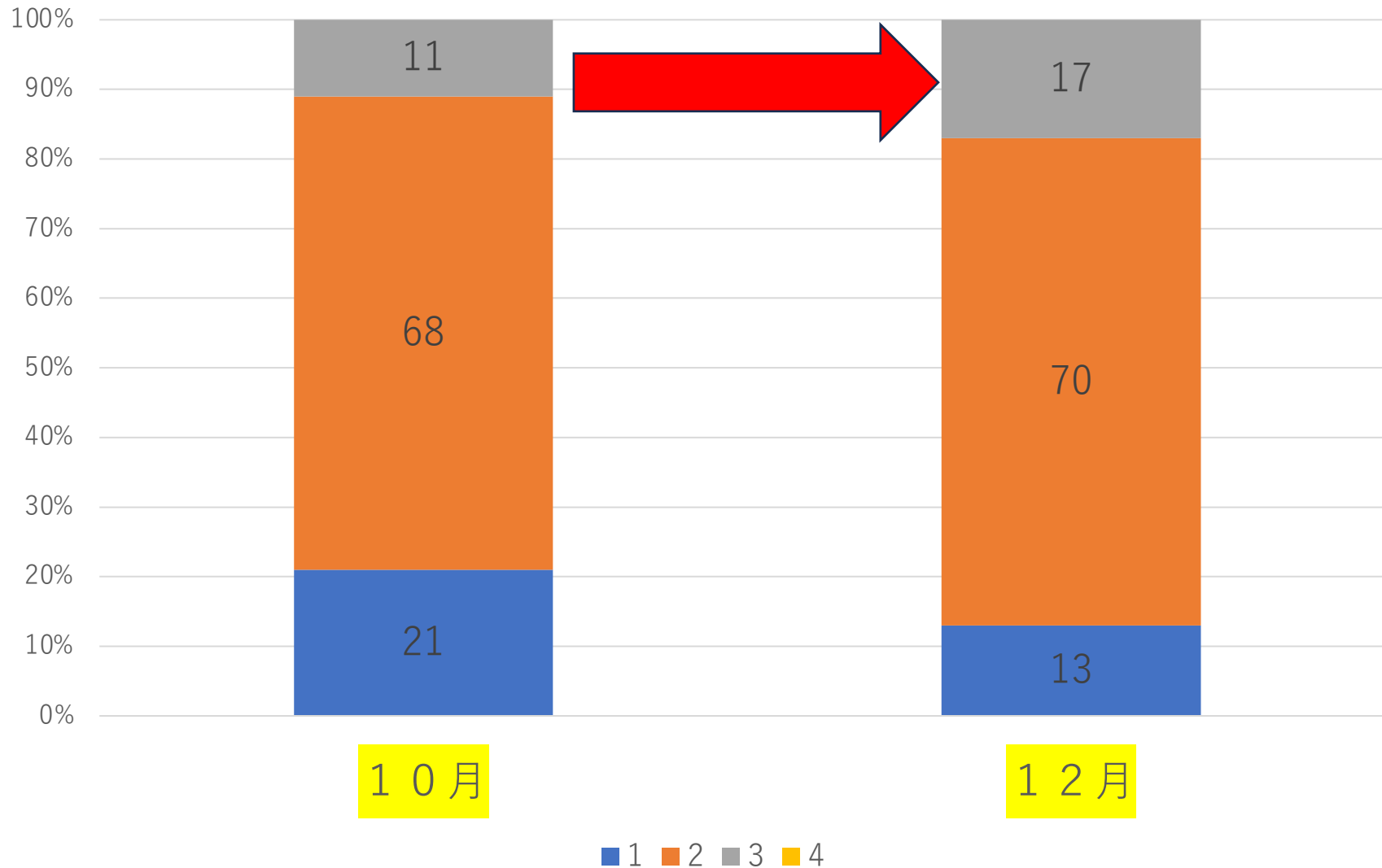
本校の今後の取組

- 学習内容が定着不足の児童には、個別指導を通じて達成感をもたせる。
- ノート进行分析して個別の目標設定と支援の強化を図る。
- 問題解決時の協力や説明の楽しさを伝え、自主的な学びを促進する環境を整える。
- 授業内の活動と振り返りを活用して、児童の苦手意識を見極め、効果的な指導につなげる。

1 2月に再評価した結果を
次ページにて比較

比較

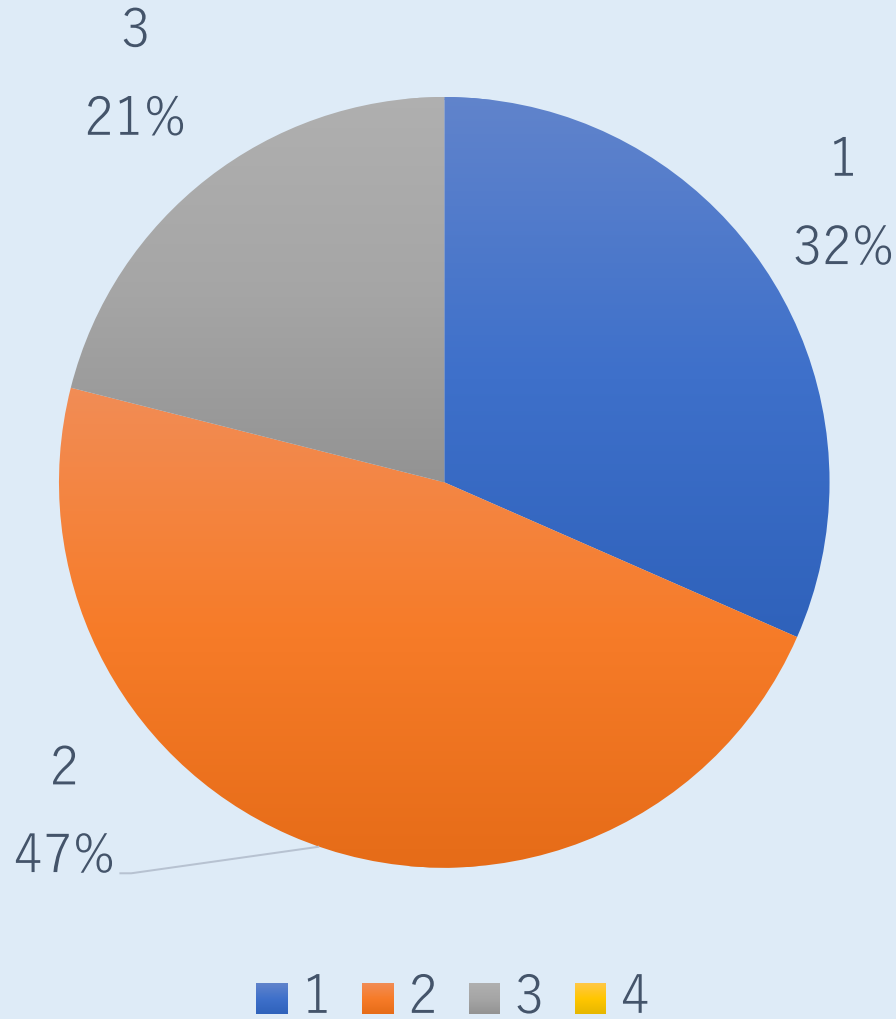
3 児童は授業が分かり、満足度や達成感を味わっていますか。



児童が「授業が分かり、満足度や達成感を、あまり感じていない」と評価した職員の割合が6%上昇した。
テストの結果、児童の様子を観察することで評価した結果であることをふまえ、児童が授業が分かり、満足感や達成感を味わうことができるように、校内研修や校内体制の改善を通して、授業改善を継続していく必要がある。

1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

4 ICT 機器を効果的に活用した授業づくりに取り組んでいますか。



1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

重点課題

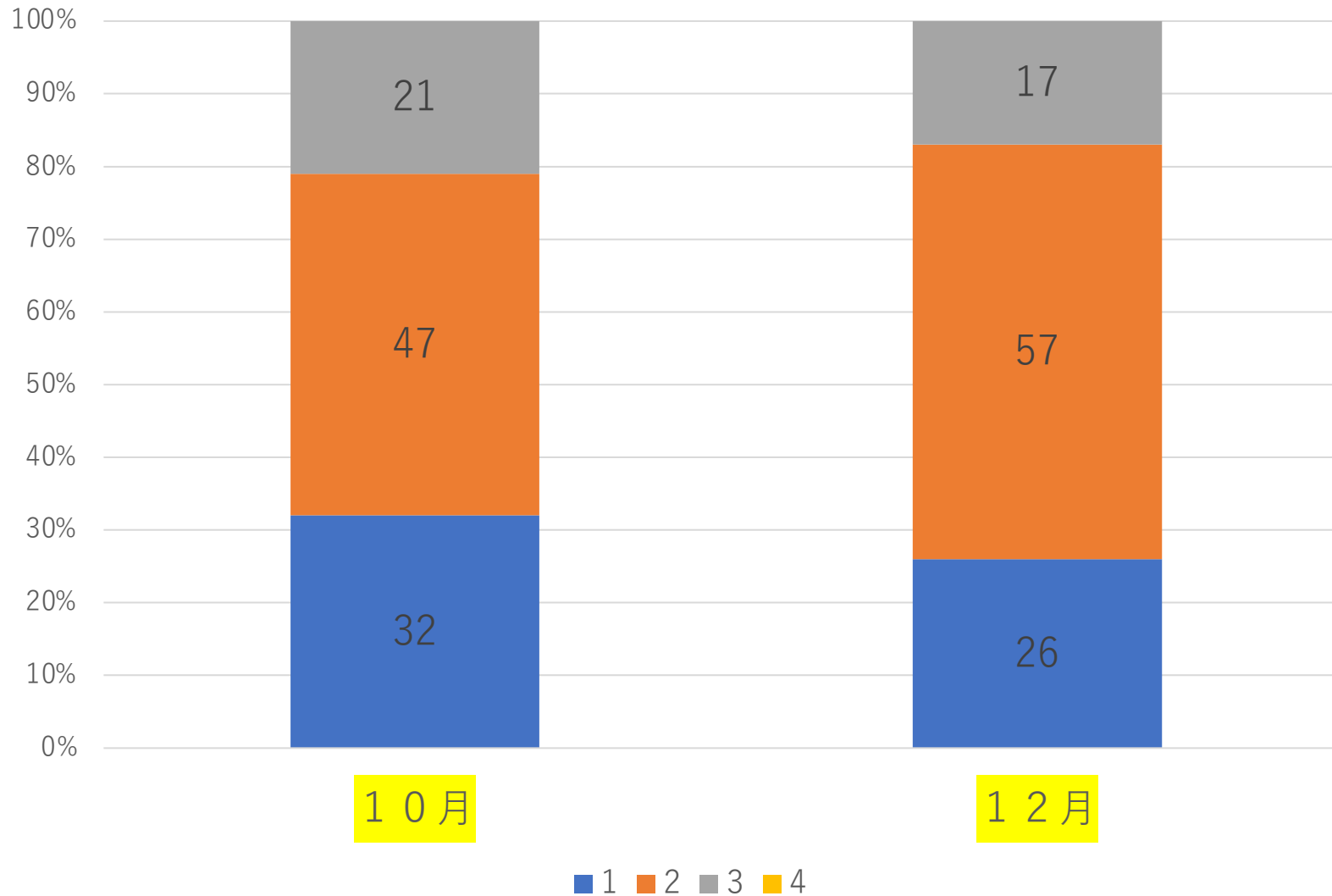
本校の今後の取組

- 教材研究を進め、県教委発行の指導資料の実践事例を参考にしてICTを効果的に活用する方法を模索する。
- 教員同士でICTの実践例とスキルを共有する。

1 2月に再評価した結果を
次ページにて比較

比較

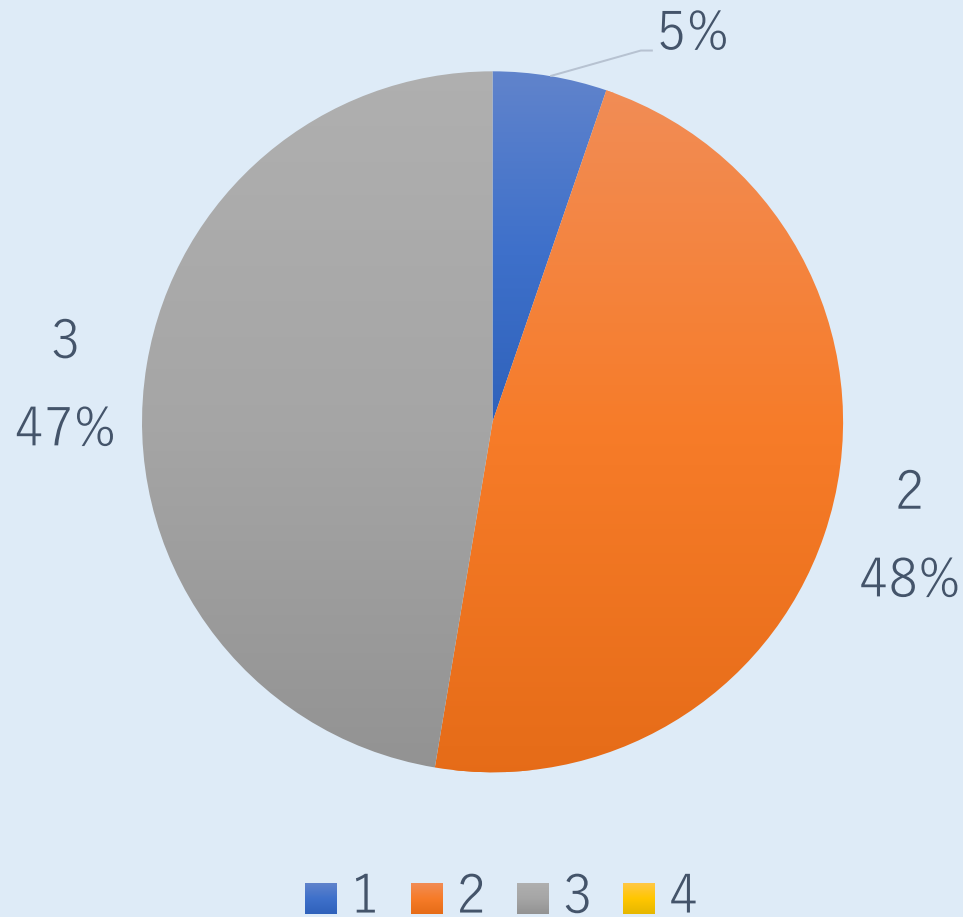
4 ICT 機器を効果的に活用した授業づくりに取り組んでいますか。



ICT機器を効果的に活用した授業づくりにあまりあてはまらないと評価している職員が21%から17%に減少した。効果的な活用方法について研修が進んでおり、職員の活用意識が向上してきている。児童の資質・能力の向上のため、職員同士で効果的な活用方法を紹介し合うなど、授業づくりのための取り組みを継続していく必要がある。

1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

5 自主的に学習したり読書したりする習慣が児童に身に付いていますか。



1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

重点課題

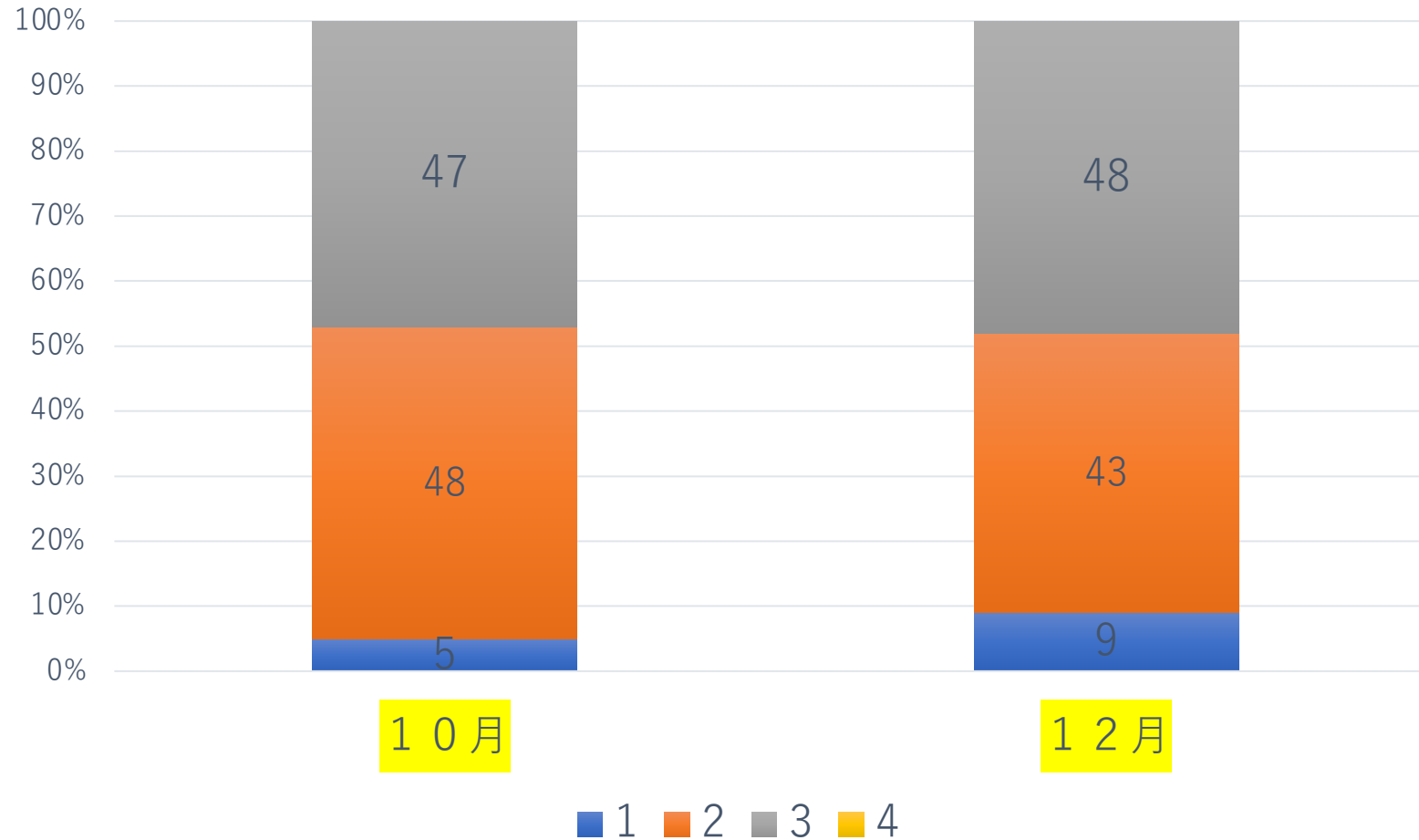
本校の今後の取組

- 宿題の内容を工夫し、児童が自発的に取り組むよう努力する。
- 読書習慣を養うため、家庭と学校の両方での取り組みを進める。
- 図書室での読書時間や読み聞かせを実施し、読書の楽しさを伝える。また、子供たちの自主学習を促すために「自主勉強カード」を導入し、彼らの努力を可視化する。
- 保護者と児童の間で勉強や読書の習慣に関する認識にギャップがあるため、その原因を探るとともに、適切な指導方法を再評価する。

1 2月に再評価した結果を
次ページにて比較

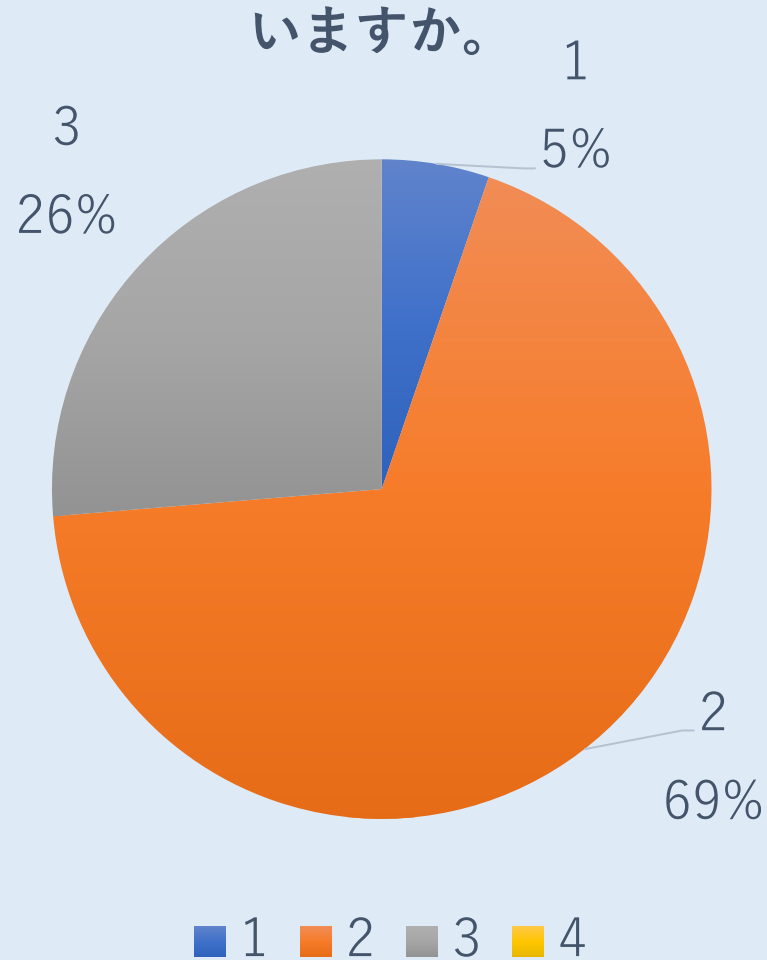
比較

5 自主的に学習したり読書したりする習慣が児童に身に付いていますか。



1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

6 進んで挨拶したりはっきり受け答えしたりできる 児童に育っていますか。



1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

重点課題

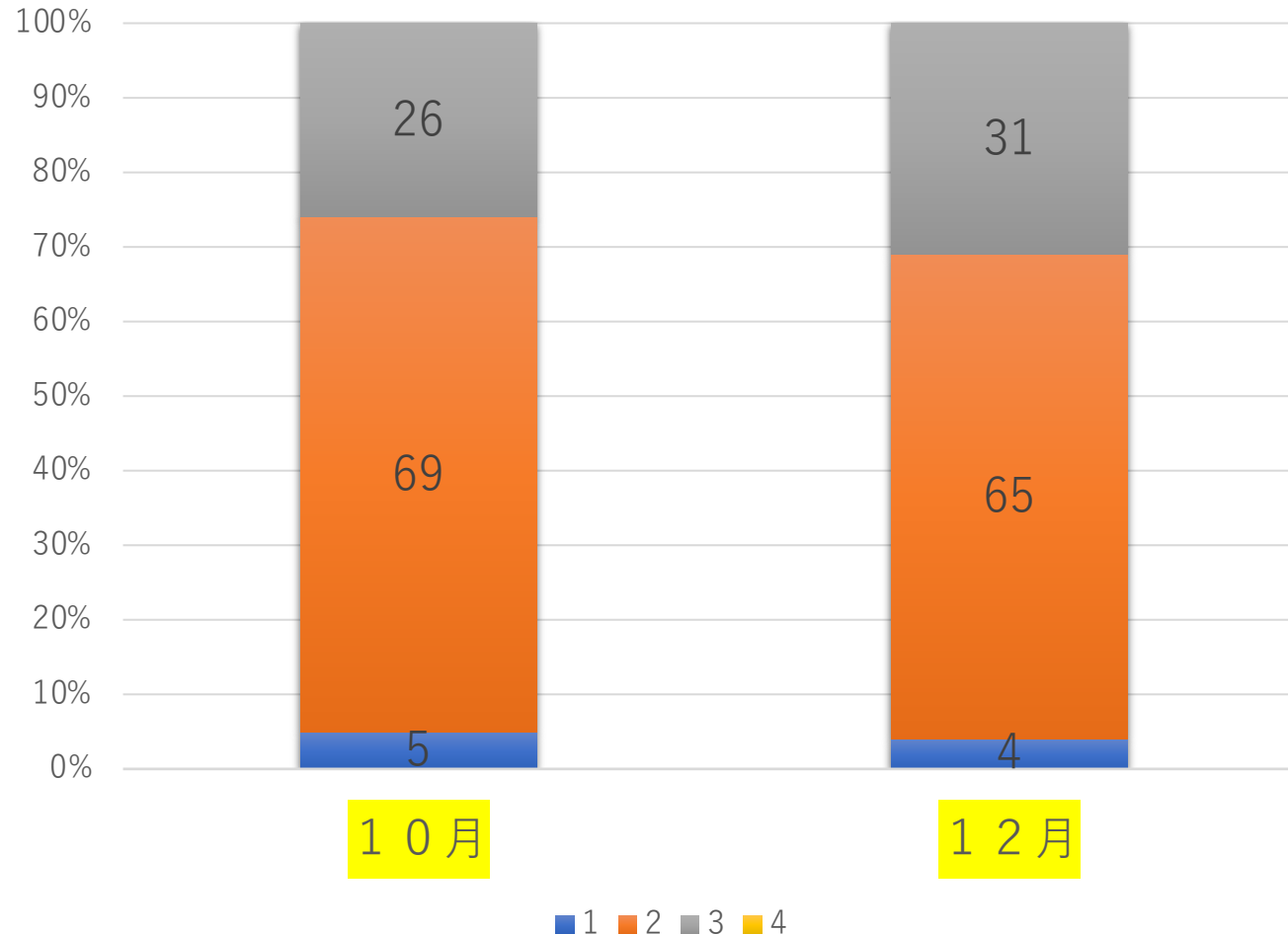
本校の今後の取組

- 担任が挨拶や言葉遣いの良い見本を示し、積極的に挨拶を促進する。
- 児童が進んで挨拶する姿を賞賛し、他の児童の意欲も刺激する。
- 様々な挨拶の方法を提案し、挨拶の重要性を強調する。
- 学校の行事を活用して、挨拶や言葉遣いの価値を伝え、賞賛を繰り返す。多くの児童は教師に対する言葉遣いは適切だが、挨拶が不足している。
- 特に、女子の中で自発的に大声で挨拶する児童は少ないが、意欲はあるため、小さな声や会釈からの挨拶を奨励する。

1 2月に再評価した結果を
次ページにて比較

比較

6 進んで挨拶したりはっきり受け答えしたりできる 児童に育っていますか。

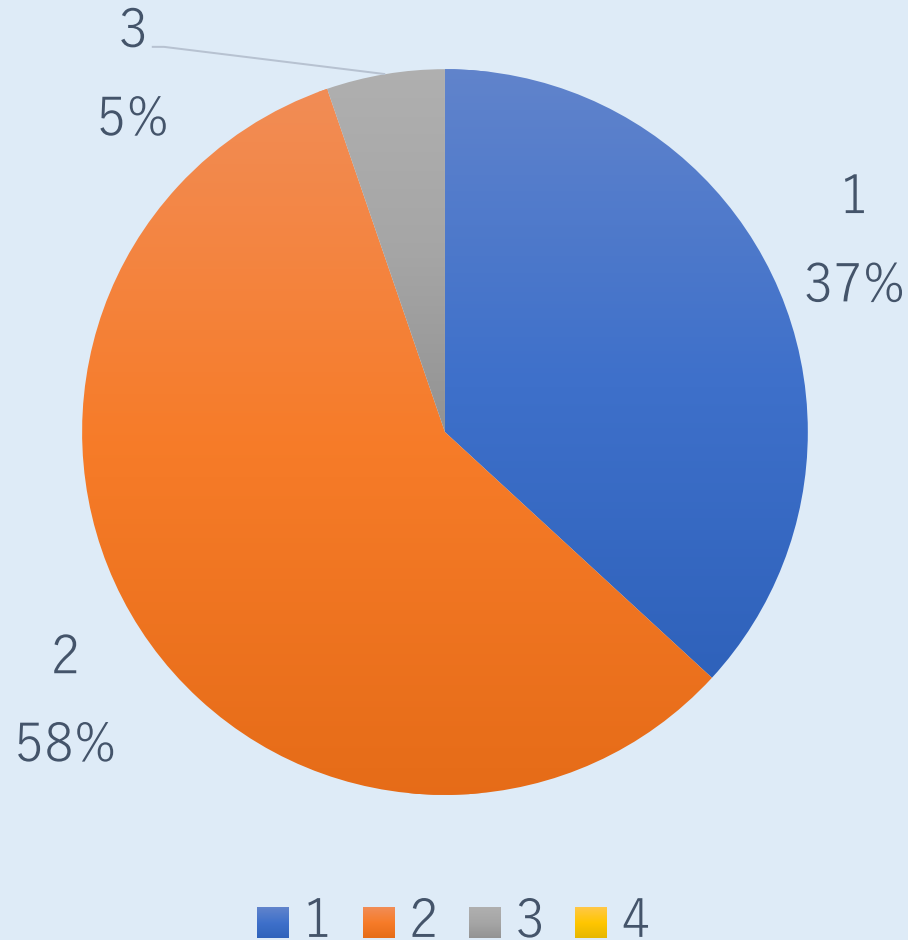


あまりあてはまらないと、評価している職員が5%増加した。児童会活動を基に児童が主体となって挨拶運動を継続している。これらの取り組みを通して、児童が進んで挨拶をしたり、受け答えをしたりする態度が育つように継続的な活動を推進していく。

1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

7 いじめのない温かな人間関係 が育っていますか。

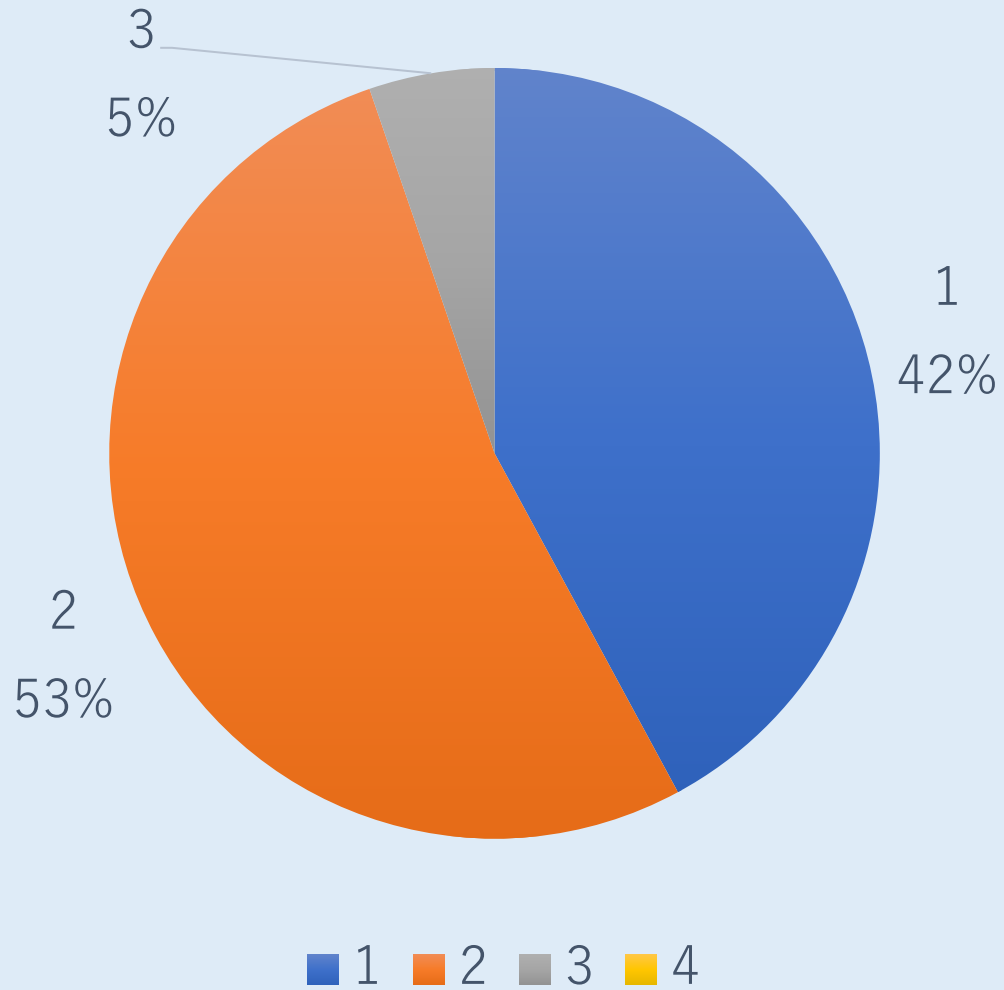
本校の今後の取組



- クラスレクを強化し、学年レクにも参加する。
- 道徳の授業で考えた内容を振り返り、相手の気持ちを考える機会を増やす。
- クラスの出来事を共有し、ロールプレイング等での対応練習を行う。
- 子供が自ら善悪を判断できるよう指導する。
- いじめに関するアンケートの結果を真摯に受け止め、児童の様子を継続的に観察する。

1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

8 決まりを守って生活する児童 が育っていますか。

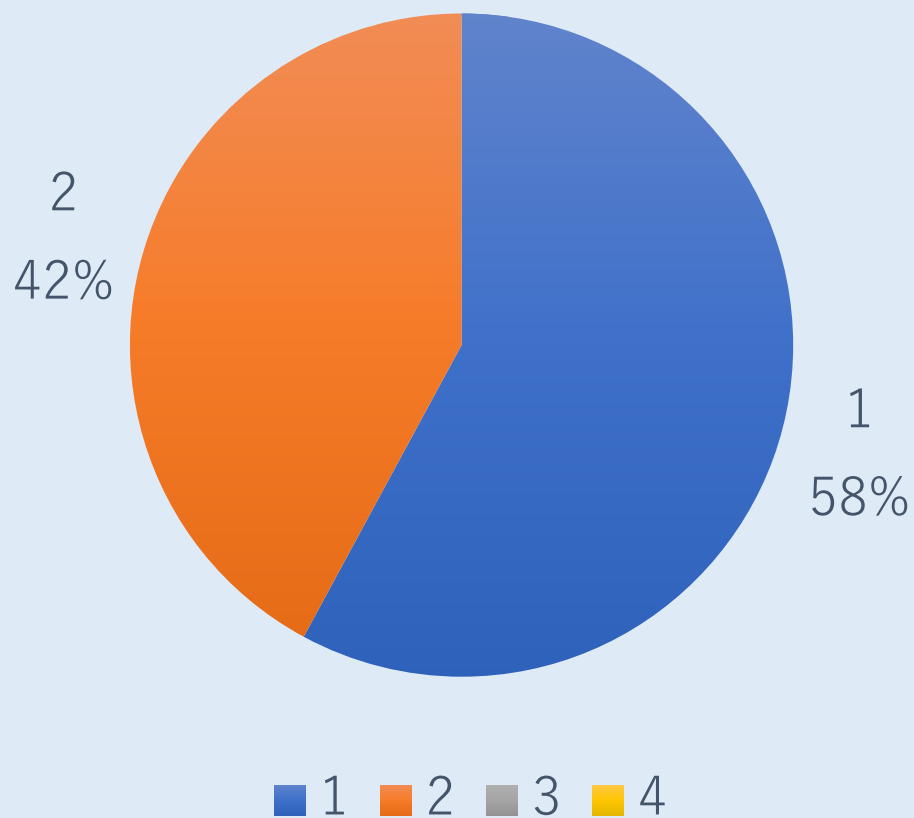


1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

本校の今後の取組

- すべての児童に対して、名札、上履き、服装、行動などのきまりを均等に指導し、徹底する。
- 帰りの会などで守っているかチェックし、授業を通して高学年としての自覚やクラスの安心感の重要性を理解させる。

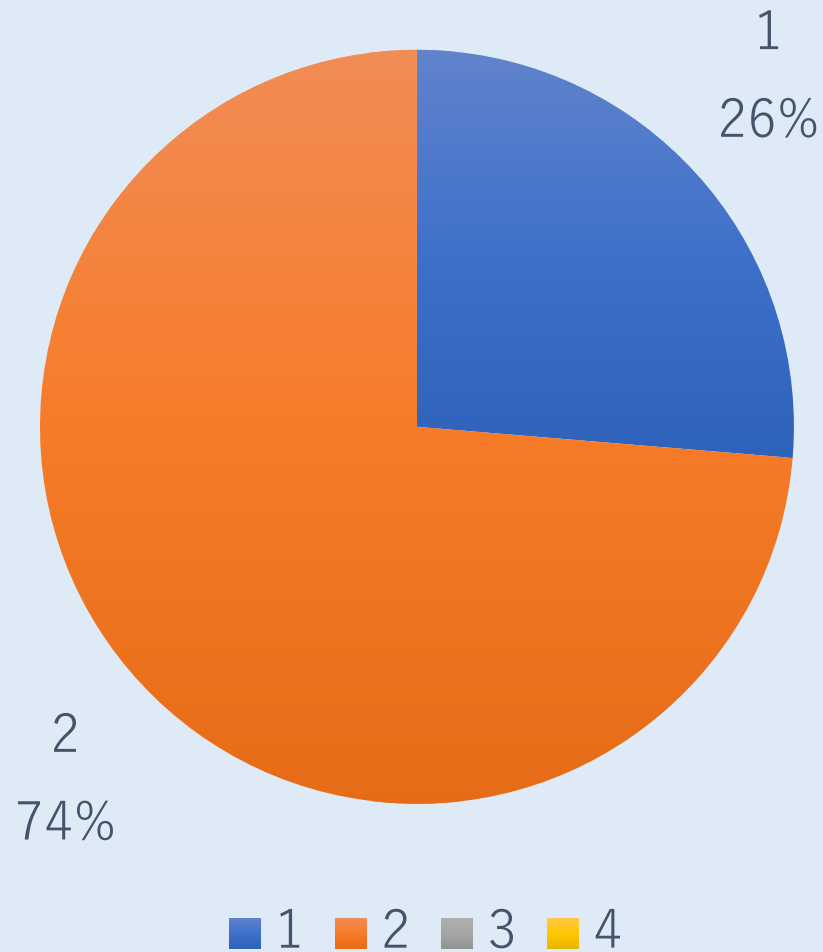
9 豊かな人間性や社会性をはぐくむ学習や活動に取り組んでいますか。



本校の今後の取組

- 子どもたちに自主性を促すため、任せられることは任せ、失敗時には助言し、成功時には賞賛する。

10 基本的な生活習慣を身につけた児童が育っていますか。

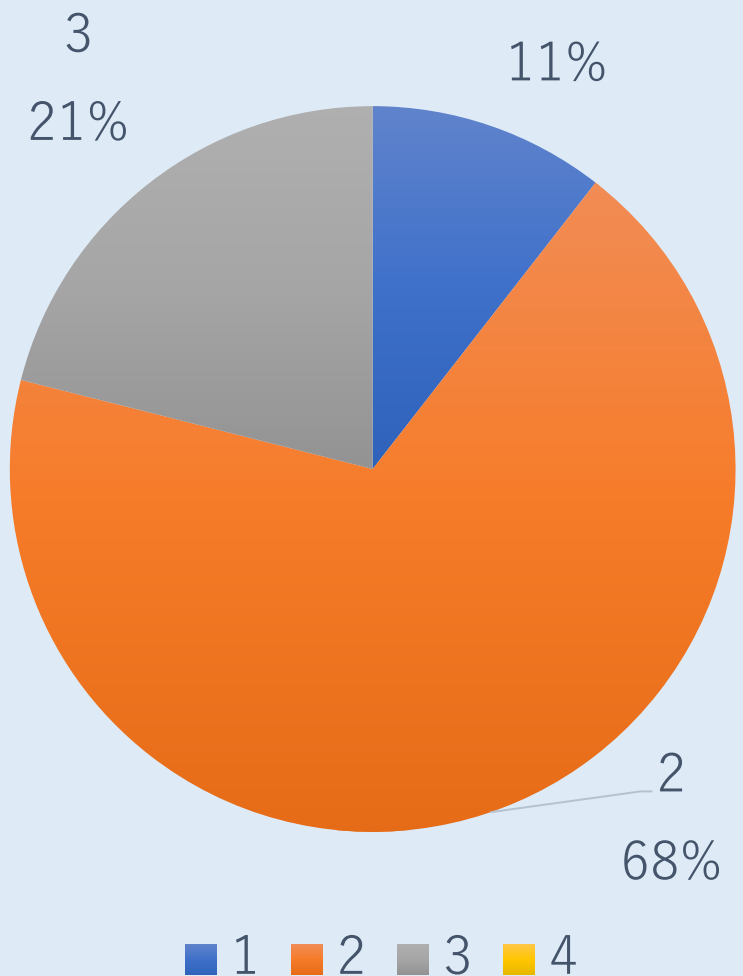


本校の今後の取組

- 児童には早寝をすることと、寝る前のスマホ使用を控えることを伝える。
- 習い事等で遅くなる児童は早寝を促す。
- 睡眠の重要性を教科横断的に指導し、8～9時間の睡眠を取る習慣を形成させる。
- 多くの児童が十分な睡眠を取っていないことに対し、養護教諭の指導や保健便り、授業を活用して認識を深めさせる。

1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

1 1 健康や体力の向上について 前向きな態度が見られますか。



1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

重点課題

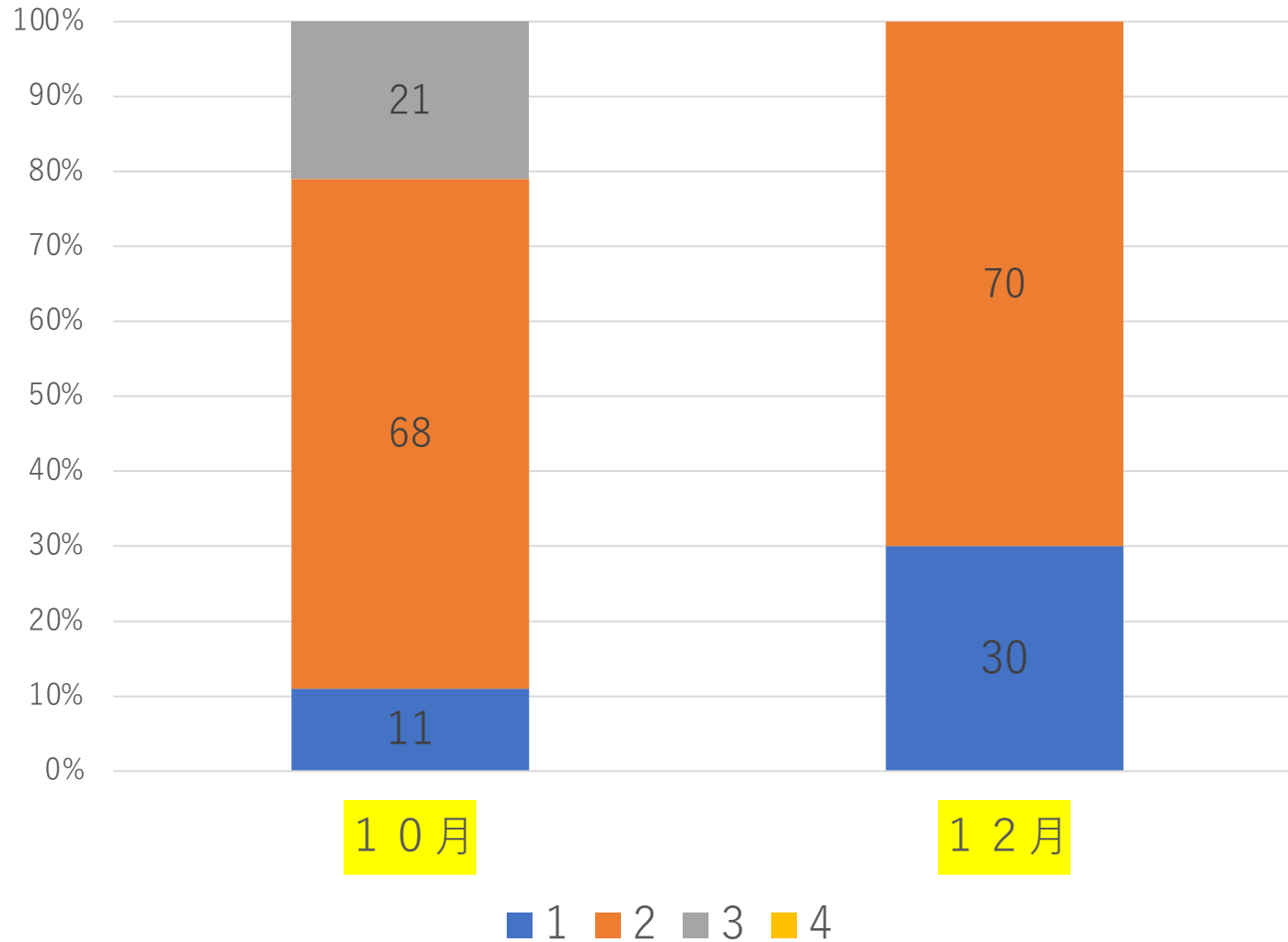
本校の今後の取組

- 教室での遊びが目立つ女子に対して、教師もロング昼休みを利用して校庭での外遊びを促進する。
- 水曜日はクラス全員でレクリエーションを実施し、運動を増やす取り組みを推進する。
- 運動不足の児童がいるという調査結果に基づき、万歩計を効果的に活用し、女子が運動に前向きになるきっかけを探る。

1 2月に再評価した結果を
次ページにて比較

比較

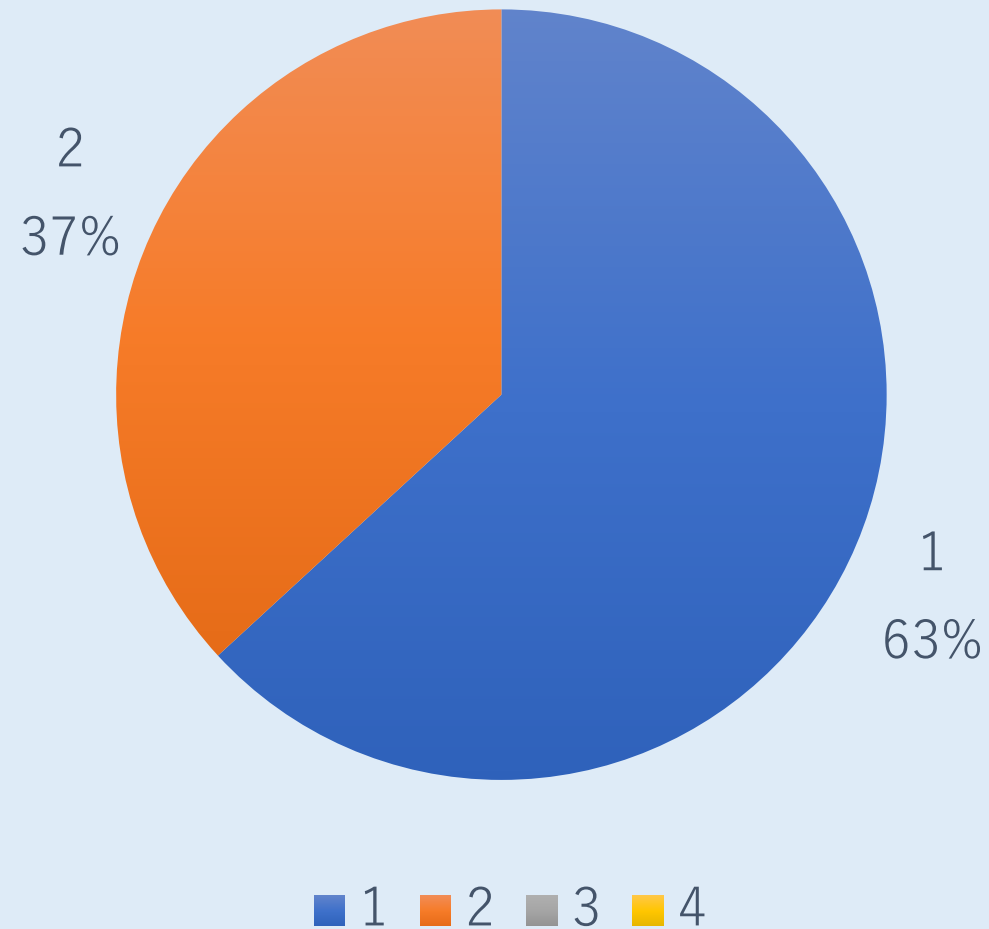
1 1 健康や体力の向上について前向きな態度が見られますか。



体力向上に向けて、前向きな態度が見られる。全校で取り組んでいる持続可能な体力向上に向けての取り組みを通して、児童の意識に変化が見られた。

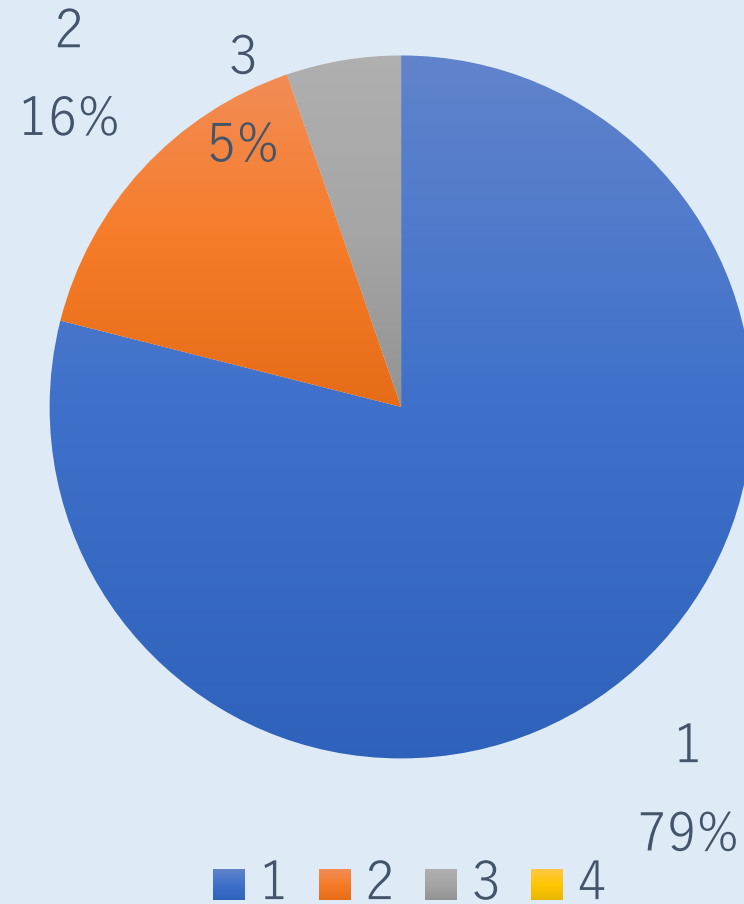
1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

1 2 学校の施設設備は、安全ですか。



1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

1 3 交通事故防止・火災・地震 不審者対策等、安全教育の徹底を 図っていますか。



1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

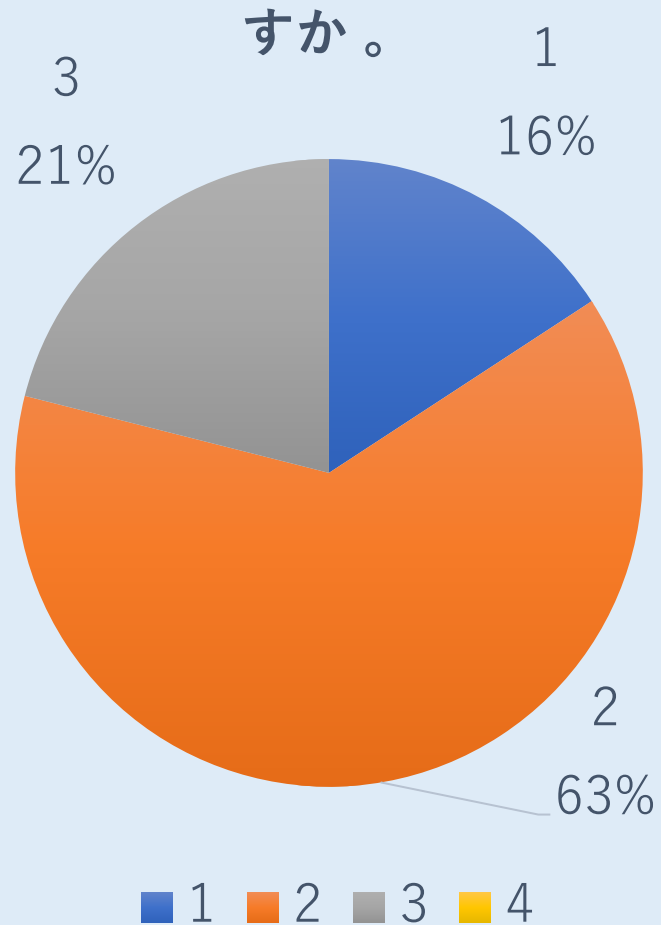
14 学校・家庭・地域は連携して、交通安全対策や通学路点検・パトロールを行っていますか。



■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4

1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

15 自らの将来の夢や希望について考えられる児童が育っていますか。



重点課題

本校の今後の取組

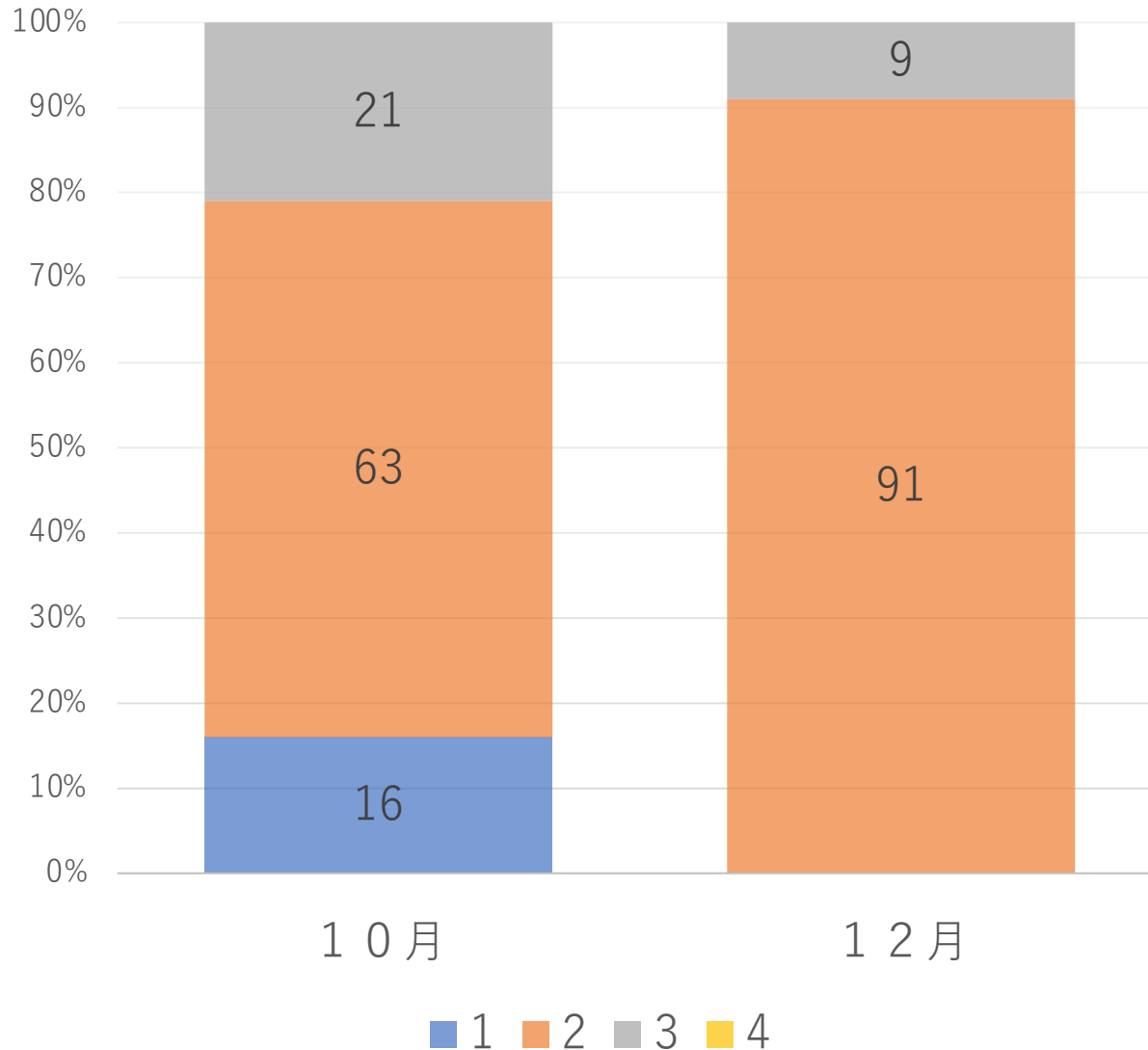
- 朝の会や帰りの会で将来の夢について話し合う。
- 学級活動や道徳の時間を利用し、学びウィークやキャリアパスポートを通じて、保護者を巻き込んで児童と将来の夢について話す機会を作る。

1 2月に再評価した結果を次ページにて比較

1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

比較

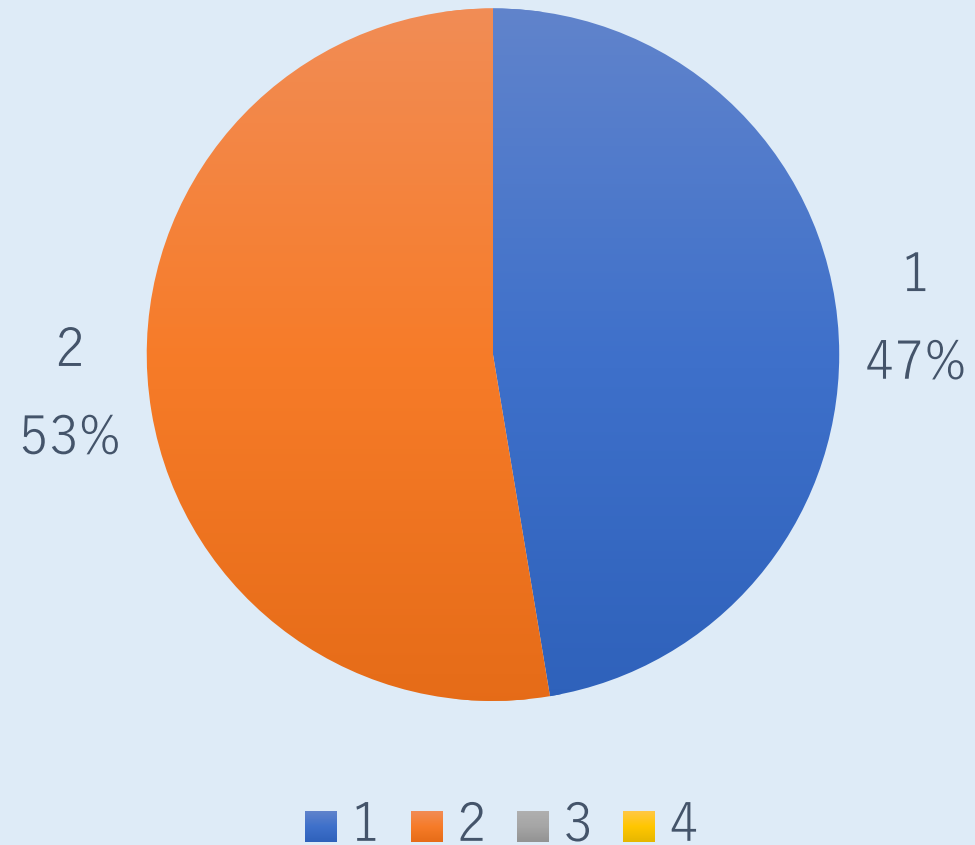
自らの将来の夢や希望について考えられる児童が育っていますか。



多くの児童が、自らの将来の夢や希望について考えられる児童が育っている。

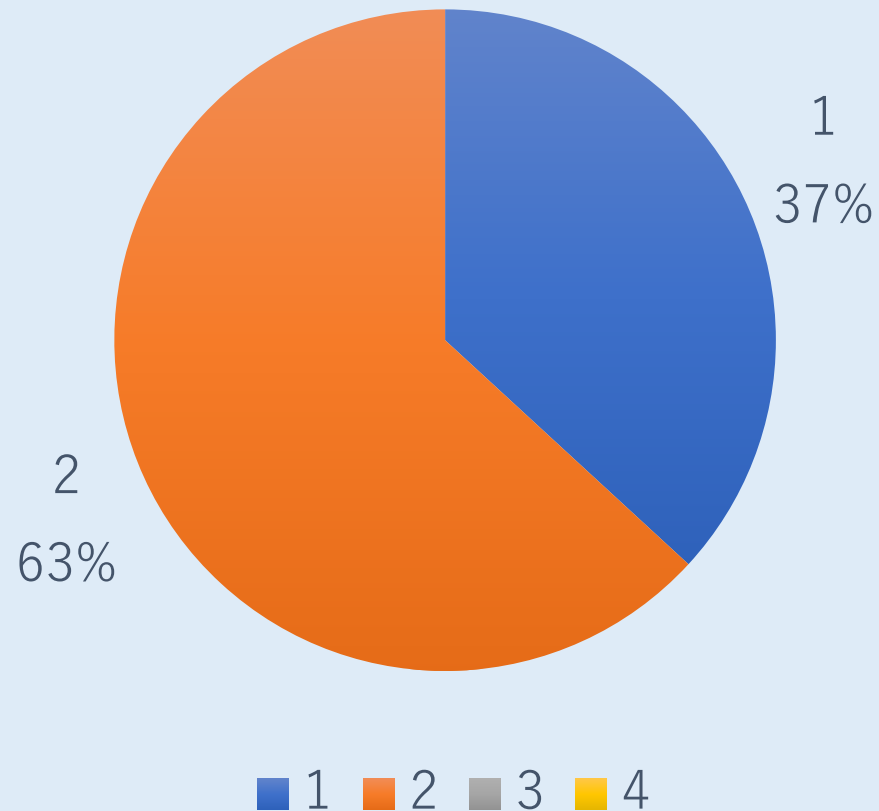
1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

16-1 学校の教育目標の達成に向け、管理職・教職員が一体となって努力していますか



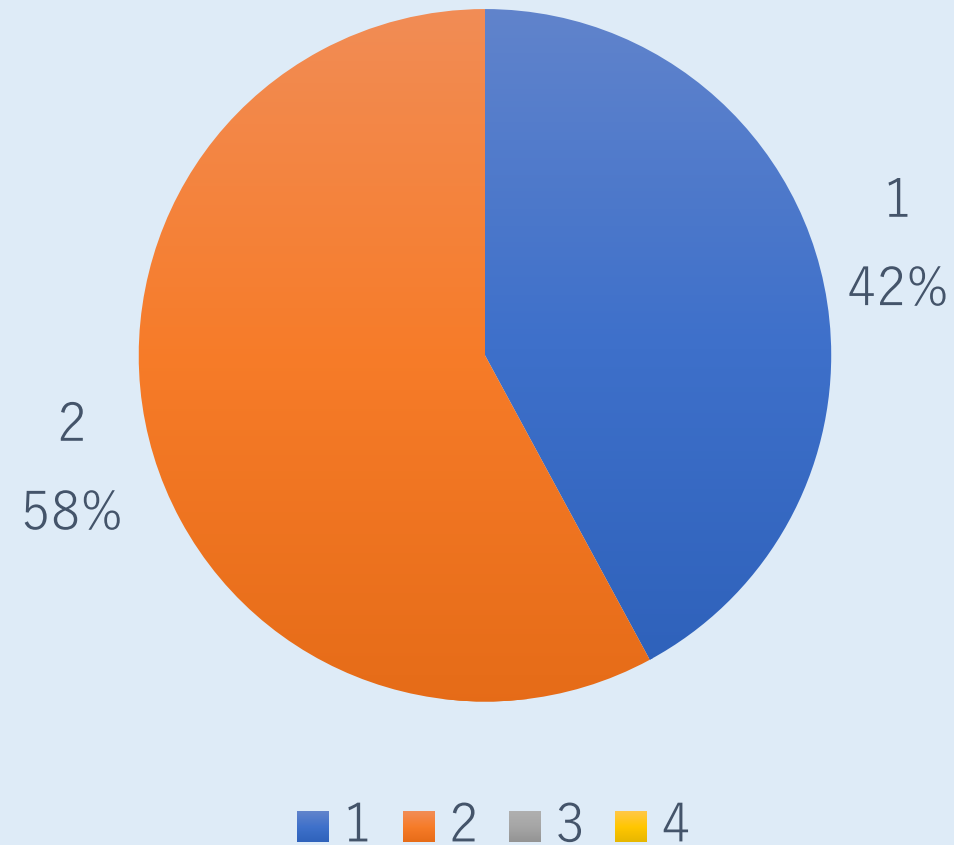
1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

16-2 日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談し合える職場の人間関係を作るようにしていますか。



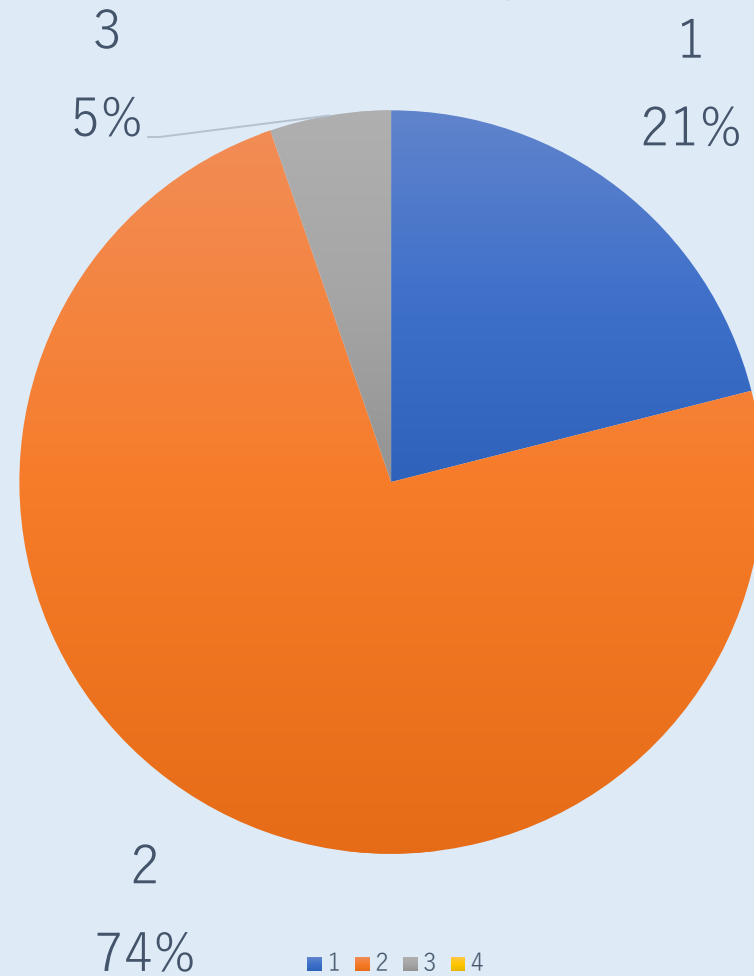
1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

16-3 設定した自己目標の達成に向け主体的に日常の教育実践に取り組んでいますか。



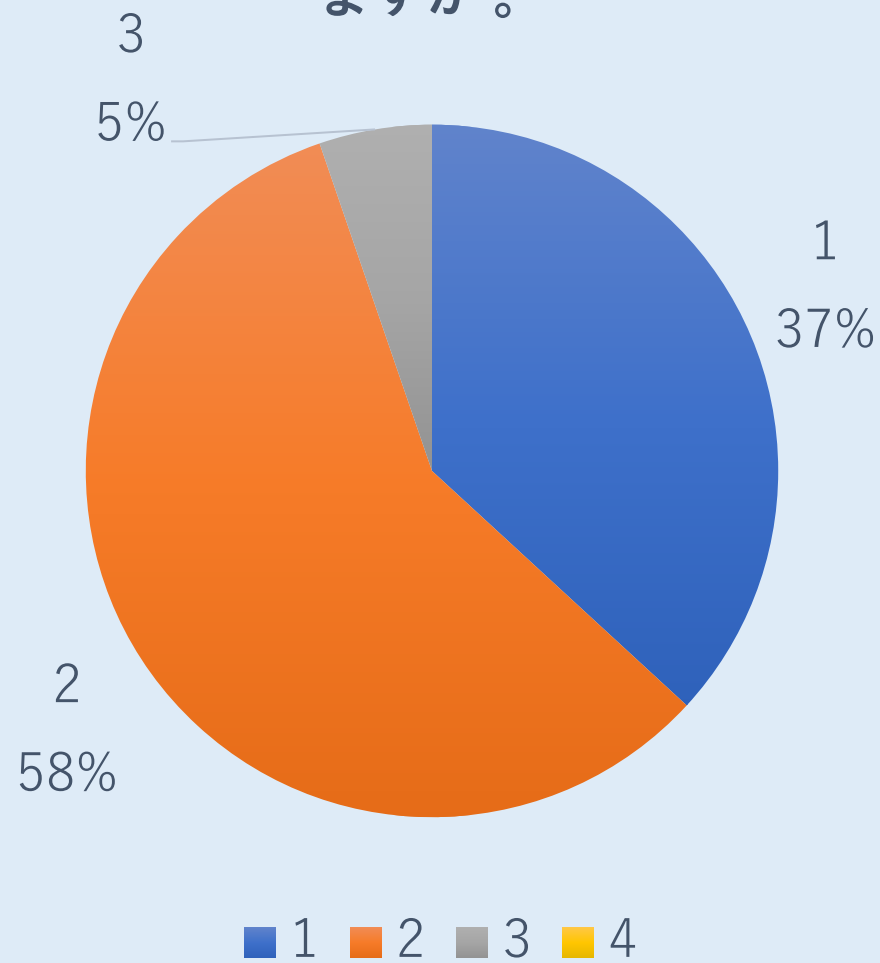
1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

16-4 PDCA サイクルを確立して学
校評価を行い、改善策を具体化し
ていますか。



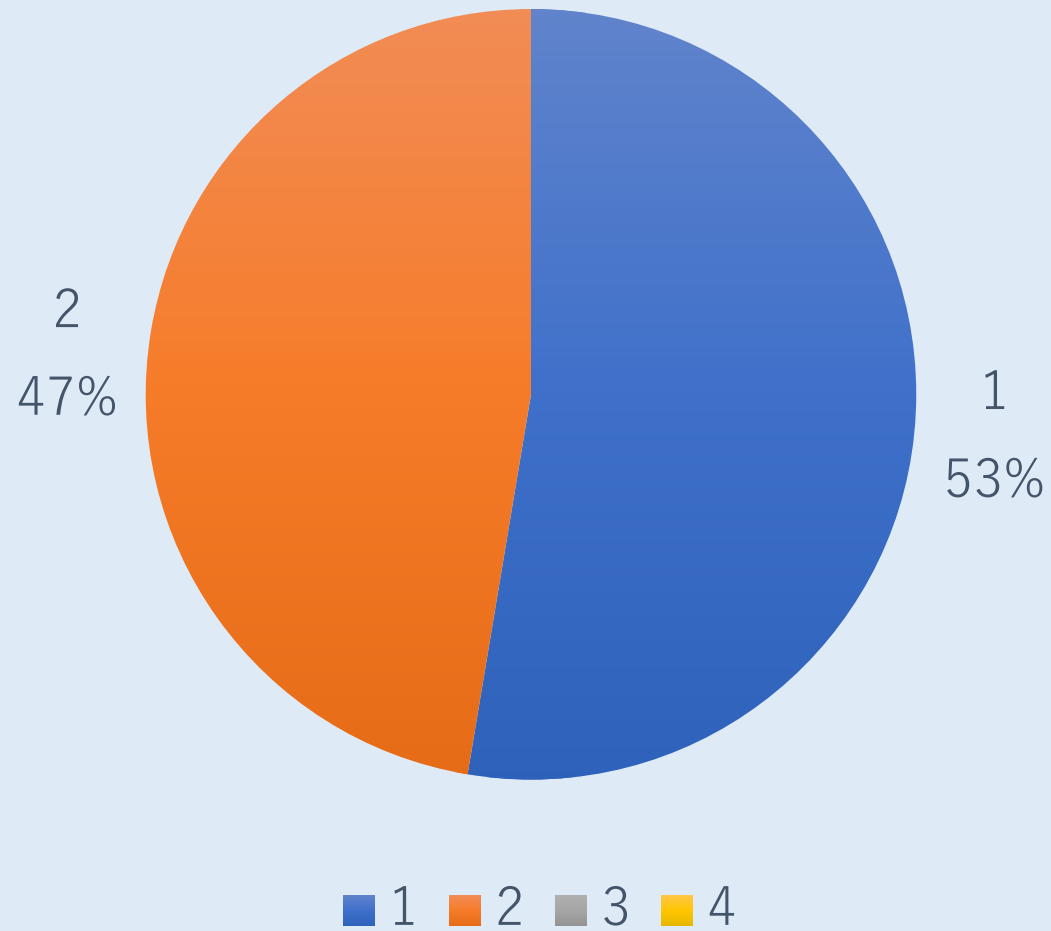
1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

17 年間指導計画について学年会 等で共通理解をして取り組んで いますか。



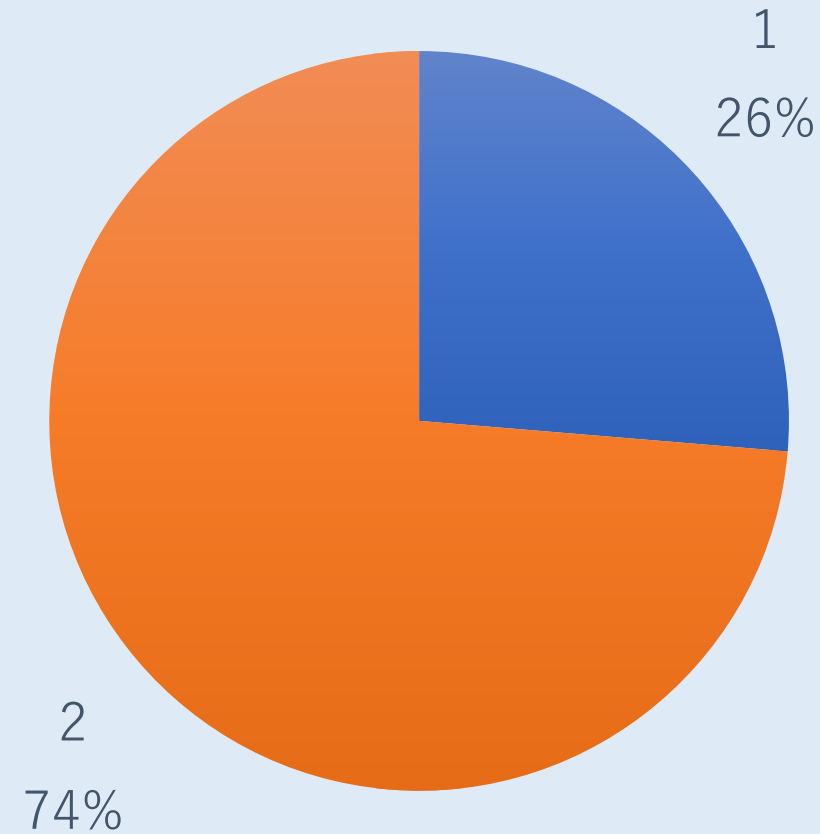
1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

18 教師の資質向上と授業改善に校内研修が結びついていますか。



1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

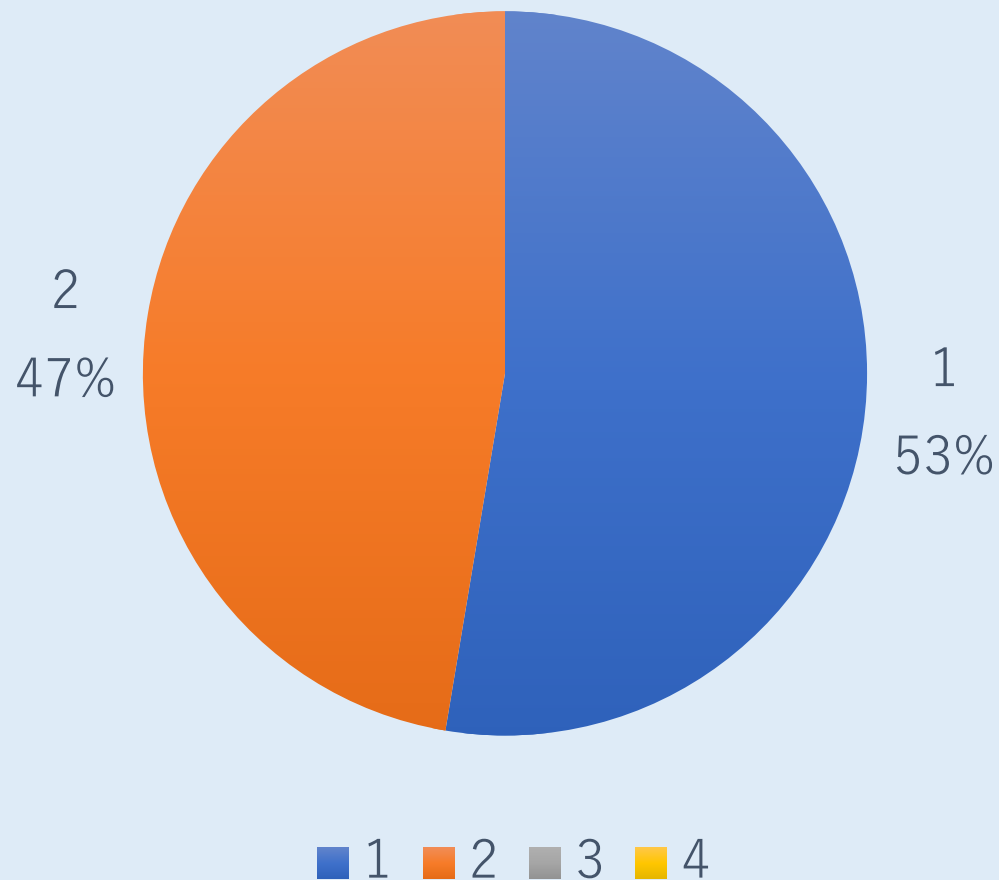
19 各文書・データ等は、分掌や
担当ごとに適切に管理されていま
すか。



■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4

1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない

20 特別な配慮を必要とする児童の
情報を共有し、適切な指導の充実が
図られるよう努力していますか。



1:あてはまる 2:大体あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:ほとんどあてはまらない